

# 常任委員会

## Q & A

### ◆ 予算特別委員会 ◆

#### 総務委員会

開会日 2月23日(金)・27日(火)  
 案件 議案17件・陳情1件・報告5件等

●公益的法人等への職員の派遣等に関する条例(一部改正)

問 オリンピック・パラリンピックの組織委員会の規模は。

答 29年度は、千133人と聞いている。大会が近づくにつれて業務が増加し、30年度はおおむね2千400人体制にまで拡張するとの説明を受けている。

問 本区からの現在の派遣人数と今後の推移は。

答 現在3人を派遣している。30年度から6人に増やしていくことを想定している。

#### 区民厚生委員会

開会日 2月23日(金)・27日(火)・28日(水)  
 案件 議案14件・請願1件・陳情4件・報告9件等

●豊島区町会活動の活性化の推進に関する条例

問 町会活動の活性化を、今どうして取り上げるのか。

答 平成28年11月に町会連合会から条例化に関して要望があった。暮らしやすいまちづくりのために重要な役割を果たしている町会だが、その活動や意義が区民に十分伝わっておらず、加入率の低下、役員の担い手不足などに苦慮している。条例により町会活動を活性化させ、支えあいを大切にする地域コミュニティを実現したい。

#### 都市整備委員会

開会日 2月26日(月)  
 案件 議案3件・請願1件・報告2件等

●豊島区立公園条例、豊島区立区民の森条例及び豊島区立目白庭園条例(一部改正)

問 公園全面禁煙化の目的は。

答 子どもを受動喫煙から守り、公園環境を向上させ、子育て環境を更に充実させること。

問 公園の禁煙化によって、路上喫煙やポイ捨て等が増加し、環境が悪化することへの対策は。

答 ルール・マナーの周知やパトロールの強化を行う。また、他自治体の事例を参考にしながら、更に検討していく。

#### 子ども文教委員会

開会日 2月26日(月)  
 案件 議案5件・報告8件等

●としま区民センター条例

問 2階、3階の大規模トイレの清掃への対応は。

答 全体的なトイレの清掃とは別に人員を確保する予定。

●豊島区立芸術文化劇場条例

問 ネーミングライツの募集は。今後、導入を含めて愛称を検討していく。

答 区民優先で鑑賞できる場を提供することは。

問 団体購入という形で区が席を確保し、公演を区民の方に見てもらおう場を作りたいと考えている。

2月14日の本会議にて、平成30年度一般会計等4会計予算を審査するため、17名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月19日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計について、いずれも賛成多数で原案を可決することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

#### 議会費

●議長交際費について

問 最近の執行率と予算額減額についての考えは。

答 執行率はおおむね70〜90%で推移。会合数等により変動。議会を代表する議長の交際費に不足があつてはならないため、予算額の減額は考えていない。

#### 政策経営費

●区の広報について

問 リニューアルでより見やすくなった。進めている取組は。

答 デジタルブック、民間アプリ等を活用しながら区の情報をお届けしていきたい。

#### 総務費

●本庁舎の維持管理について

問 旧庁舎と比べ環境庁舎である新庁舎の光熱水費の状況は。

答 単位面積当たり、約2割の節減。環境負荷軽減に積極的に導入したLED照明の効果が大きい。

#### 区民費

●地域区民ひろば管理運営経費

問 全日曜日開館になるが。

答 アンケートでは、日曜開館を知っているが80%で、残り20%のご存じない方へ周知をしていく。また、日曜日には交流できる事業を行う。

#### 福祉費

●基幹型地域包括支援センター運営経費

問 庁舎内にある基幹型地域包括支援センターには、どのような目的があるのか。

答 区内8カ所にある高齢者総合相談センターを後方支援し、更なる質の向上を目指すことを目的としている。

#### 衛生費

●ロタウイルスワクチン接種助成事業

問 助成金額はいくらか。

答 平成30年4月1日以降に出生した乳児が対象。2回接種ワクチンは1回あたり6千円を2回まで、3回接種ワクチンは1回あたり4千円を3回までで、合計1万2千円を上限として助成する。

#### 環境清掃費

●フードロス削減対策について

問 30年度の取組は。

答 区の施設での常設のフードドライブ窓口の設置や区民向け講座の充実、デパート等と協力しての、フードレスキューの取

#### 都市整備費

●池袋駅案内誘導サイン計画について

問 今後のスケジューリングは。

答 ガイドラインに基づく事業者との調整を終え、今後は設計、施工と進め、来年秋には共通化されたサインがほぼ設置される。

●公園トイレの改修について

問 今後の改修計画は。

答 30年度、31年度で改修が必要な残る70カ所を改修予定。トイレの壁面に絵を描いたり、内装をラッピングしたり、工夫をしながら改修を進めていく。

#### 文化商工費

●東アジア文化都市について

問 2019年の開催を一緒に盛り上げていくために、区民のアイデアや意見を反映させることができる機会を設けることは。

答 区民参画を実現するための取組の一つとして、事業の公募を検討したい。

#### 子ども家庭費

●待機児童対策について

問 3月から始めた区独自の保育ニーズ調査とは。

答 区内の保育需要をできるだけ正確に把握するため、妊婦が妊娠届を提出した際に、保育園の利用希望を調査するもの。

#### 教育費

●子どもスキップについて

問 職員の人材確保は。

答 新たな非常勤職員(スクール・スキップサポーター)を新設し、募集を開始する。学校における教育活動から放課後にわたる切れ目のない支援を行うこ

組実施等を検討していく。

#### 国民健康保険事業会計

●医療費の適正化対策

問 他自治体では重複受診・頻回受診等への対策を行っているが、本区の実施予定は。

答 研究段階であり、まだ実施には至っていない。

#### 後期高齢者医療事業会計

●保険料滞納者に対する差押え

問 後期高齢者への差押えや資格証発行はやめるべきでは。

答 財産調査を十分行い、差押え可能と判断した滞納者のみを対象に実施している。今後、納期を守って納めている方との公平を期すよう努める。

#### 介護保険事業会計

●認知症初期集中支援推進事業

問 内容と今後の予定は。

答 認知症の初期段階で、医師、看護師、福祉専門職の3人のチームが6カ月をめどに支援を行う。30年度からの本格実施に向け、制度の周知を図っていく。

#### 予算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎村上 宇一 (自民党豊島区議団)
- 島村 高彦 (公 明 党)
- ふるぼう知生 (刷 新 の 会)
- 小林 弘明 (無所属元気の会)
- 藤澤 愛子 (自民党豊島区議団)
- 松下創一郎 (自民党豊島区議団)
- 森 とおる (日本共産党)
- ふま ミチ (公 明 党)
- 西山 陽介 (公 明 党)
- 星 京子 (都民ファーストの会)
- 芳賀 竜朗 (自民党豊島区議団)
- 永野 裕子 (民主ネット)
- 儀武さとる (日本共産党)
- 中島 義春 (公 明 党)
- 河原 弘明 (都民ファーストの会)
- 大谷 洋子 (民主ネット)
- 渡辺くみ子 (日本共産党)